

市民参加の評価方法について

1 条例で定められていること

(1) 市民参加推進評価会議で評価する事項

条例第13条第2項で、市民参加推進評価会議で評価する事項が定められています。第3号の「市民参加の実施状況の評価に関する事項」とは、以下の対象事項を指しています。（市民参加条例 逐条解説）

市民参加の対象事項（条例第6条）	
(1) 条例の制定又は改廃 例：自治基本条例、市民参加条例等	対象事項以外の、計画の進捗管理等への市民参加は評価の対象に含みません。
(2) 計画等の策定又は変更 例：総合計画、男女共同参画プラン等	
(3) 制度の導入又は改廃 例：ごみ分別収集制度等	
(4) 公共施設の設置に係る基本計画等の策定又は変更 例：体育館、図書館等に係る計画等	

(2) 市民参加の方法

条例第7条と第8条をまとめると、「市民参加を求める場合は、次の方法のうちから1以上、ただし、対象事項が市民に及ぼす影響が大きいものは2以上の方法により行う。」と、方法の種類と最低限の実施数が定められています。

① 審議会等

有識者や市民、企業や教育関係者、市民団体の代表者などさまざまな立場の人が集まり、策定する施策を審議する会議。または、市政に対して意見を述べ審議する会議のこと。

特徴：市の考えだけでなくあらゆる立場の人の意見を聞くことができる

主な場面

条例や計画の策定段階、事業の評価段階

② パブリックコメント

条例や計画の案などを公表し、それに対し広く市民の意見を募集し、市民から提出された意見を参考に施策等を決定していくもの。

作成した条例や計画案の
公表&意見募集



提出された
意見の反映等



結果公表

特徴：時間に縛られることなく、誰でも意見を出すことができる

主な場面

条例や計画の作成途中や終盤

③市民説明会

市が施策の趣旨や目的、内容などを市民へ説明し、それに対し、市民の意見を聴取するための集会のこと。

特徴：施策の内容を具体的に聞くことができ、対面で意見を出すことができる

④ワークショップ

課題に対して意見を出し合いながら、一定の方向性（施策等）を見出すための会議のこと。

特徴：意見を出すだけでなく、意見について話し合うことで方向性がまとまる

主な場面

条例や計画の策定段階

⑤その他

アンケート調査やフォーラム、シンポジウムなどがあります。

2 評価の流れ

予 定	実施予定の評価 (前年度)	【12月頃】担当課が、次年度から実施を予定している事項の 市民参加推進調査シートを作成 【3月頃】市民参加推進評価会議で実施予定の市民参加の評価 ⇒会議ででた意見を担当課へフィードバック&公表
--------	------------------	---



実 施	実施年度	会議ででた意見を参考に担当課が事業を実施 【5月頃】市民参加推進評価会議で実施状況の中間報告 (評価はしません)
--------	------	--



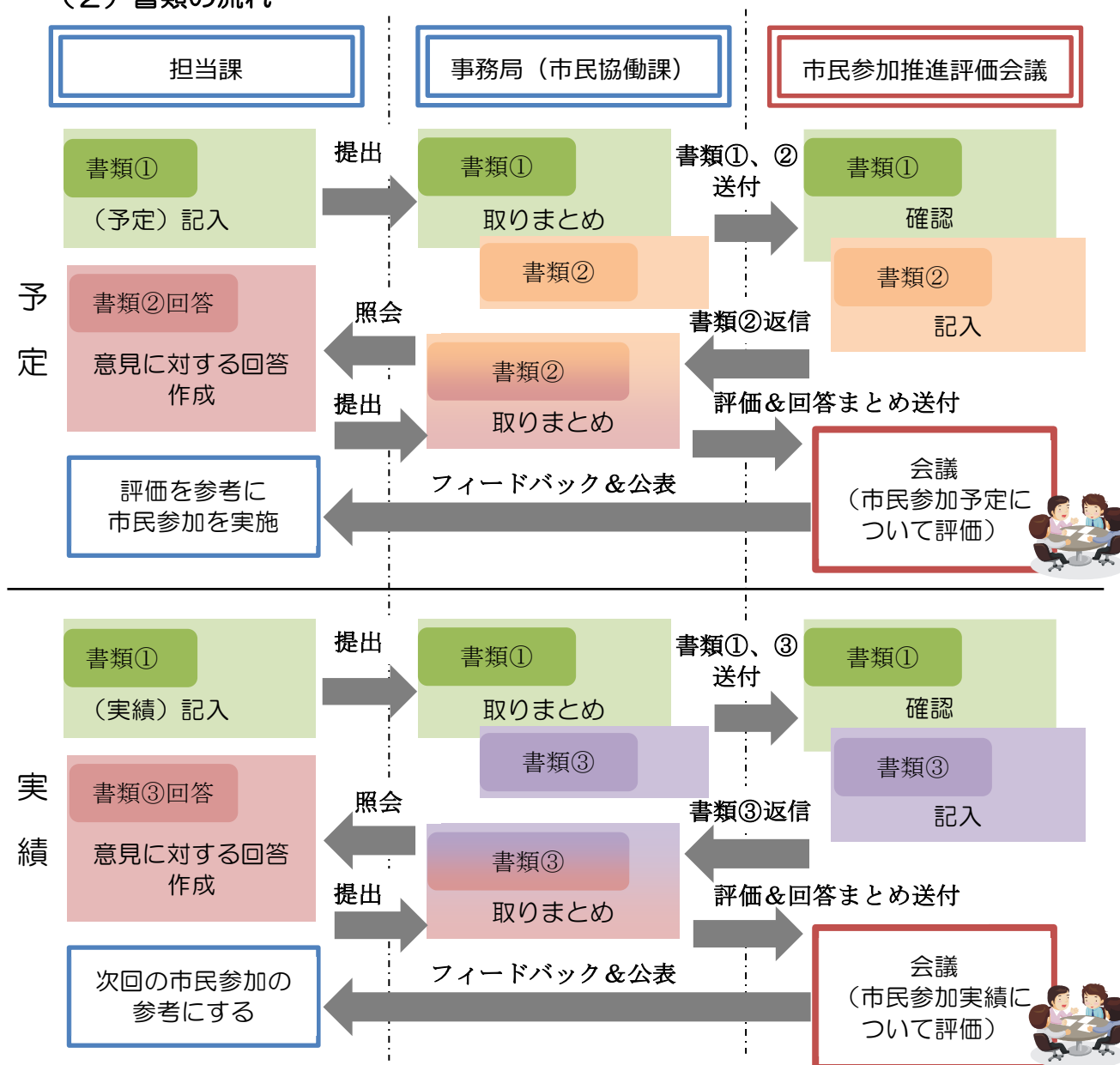
実 績	実施実績の評価 (翌年度)	【実施年度の3月頃】担当課が、当該年度に終了する事項の市 民参加推進調査シートを作成 【5月頃】市民参加推進評価会議で実施した市民参加の評価 ⇒会議で出た意見を担当課へフィードバック&公表
--------	------------------	---

3 書類の種類と流れ

(1) 書類の種類

No.	書類の名称と概要	記入者
①	市民参加推進調査シート (p.12~14) 市民参加の対象事項の概要や、対象事項に対してどのような市民参加を実施する(予定)／実施した(実績)等が記載された書類です。	市の担当課
②	市民参加対象事項(予定)評価シート (p.15) ①(予定)の書類を確認後、対象事項が実施する予定の市民参加について評価を記入いただく書類です。	委員各位
③	市民参加対象事項(実績)評価シート (p.15) ①(実績)の書類を確認後、対象事項が実施した市民参加について評価を記入いただく書類です。	委員各位

(2) 書類の流れ



4 書類①「市民参加推進調査シート」の見方（市の担当課が記入します）

※予定調査時に提出がない取組は予定欄が空欄となっています。

【様式1-1】（p.12～13）…市民参加の手法の内容について記載

新しく作る施策は新規、今ある施策の改定などは継続

令和●年度 市民参加推進調査シート		新規・ 継続		様式1-1	資料●
作成日：					
No.	1	対象事項	○○○プランの策定		
課名	○○○課	対象区分	(2) 計画の策定・変更		
ガイドラインの遵守	予 定		実 績		
	☐ 「市民参加を推進するためのガイドライン」(4～10頁)のチェック項目を確認した ☒ (重視した点等) 市民参加の手法を3つ組み合わせ、市民の多様な意見が反映されるよう努める。		☐ 「市民参加を推進するためのガイドライン」(4～10頁)のチェック項目を遵守した ☒ (効果があった点等) アンケートの回答数は必要数集まった。意見はプラン策定に有効活用することができた。		
1 概要					
対象事項の概要	○○条例第○条に基づき、○○○プランを策定する。				
実施期間	令和 ○ 年 4 月 ～ 令和 ○ 年 3 月 (○年○か月)				
市民参加の手法	予 定		実 績		
	☒ 審議会等 ☒ パブリックコメント ☐ 市民説明会 ☒ ワークショップ ☐ その他 ()		☒ 審議会等 ☒ パブリックコメント ☐ 市民説明会 ☒ ワークショップ ☐ その他 ()		
備考					

ガイドラインを遵守しているか、担当課が特に重視している点等を記入しています。

市民参加をどのような方法でやるのかを記入しています。
この場合は、「審議会等」、「パブリックコメント」、「ワークショップ」を行うことになります。

[]内は調査シートの見ていただきたい欄や参考資料を記載

評価のポイント	評価の視点	市民参加条例の規定
[『市民参加の手法』欄] ・適切な市民参加の方法を選択しているか	市民参加の手法	(第8条) ・適切と認める1以上の方法により行う ・対象事項が特に市民に及ぼす影響が大きいと認めるときは、2以上の方法を併用するものとする

2 市民参加方法の予定と実績

(1) 審議会等

市民参加実施開始の前年度に各課が記入します。

審議会等の名称 ○○○プラン策定審議会		市民参加実施後(最終年度)に各課が記入します。	
予 定		実 績	
委員任期	R〇.〇.〇 ~ R〇.〇.〇	委員任期	R〇.〇.〇 ~ R〇.〇.〇
委員構成内訳	公募市民 5 人、学識経験者 2 人、市長が必要と認めた人 8 人	委員構成内訳	公募市民 5 人、学識経験者 2 人、市長が必要と認めた人 8 人
委員の男女比	(男性：女性) 6 人： 9 人	委員の男女比	(男性：女性) 7 人： 8 人
開催日	R〇： 6、10、11、3月 R●： 6、10月	開催日	R〇： 6/12、11/12、11/30、3/14 R●： 6/24、10/28
回数	6 回	回数	6 回
内容	素案作成、パブリックコメントについて	内容	素案作成、パブリックコメントについて
会議の傍聴	☒ 公開 ☐ 非公開	会議の傍聴	☒ 公開 ☐ 非公開
委員名簿公開	☒ 公開	委員名簿公開	☒ 公開
議事録の公開	☒ 公開 ☐ 非公開	議事録の公開	☒ 公開 ☐ 非公開
計画の公開	☒ 公開 ☐ 非公開	計画の公開	☒ 公開 ☐ 非公開
年度毎の実績	☐ 公開 ☐ 非公開 ☒ 無	年度毎の実績	☐ 公開 ☐ 非公開 ☒ 無
周知方法	市公式ウェブサイト	周知方法	市公式ウェブサイト
活用方法	プラン策定のための基礎資料とする	意見の反映	〇〇について一部意見を反映した/意見の内容から〇〇という課題を把握した/計画の内容には影響しなかったが市民の意見・質問は理解し回答した
備考	・一部個人情報が含まれ不開示情報となるため一部非公開。 ・プラン策定を目的とした審議会のため年度毎の実績はなし。	備考	・一部個人情報が含まれ不開示情報となるため一部非公開。 ・プラン策定を目的とした審議会のため年度毎の実績はなし。 議事録URL：https://〇〇〇〇.html

評価のポイント	評価の視点	市民参加条例の規定
[『委員構成内訳』欄] ・市民公募委員は入っているか ・委員構成は偏っていないか [『備考』欄、条例逐条解説] ・市民公募をしない場合の理由は適当か	委員の選任	(第9条第1、2項) ・審議会等の委員として選任する者には、原則として公募による市民を含める ・市民の多様な意見が反映されるよう努める
[『開催日』『回数』『内容』欄] ・適切な時期に実施しているか	実施時期	(第8条) ・市民参加を求める場合は、意思決定前の適切な時期に行う
[『会議の傍聴』『名簿公開』欄] ・各項目は公開されているか [『備考』欄、条例第9条第4項] ・非公開の場合、理由は適当か	各内容の公開、事前周知	(第9条第3、4、5項) ・委員の氏名、区分、任期を公表する ・審議会等の会議は、公開とする ・事前に公表するよう努める
[『議事録公開』『意見の反映』欄] ・議事録は公開されているか ・意見は適切に取り扱われているか	議事録の公開、意見の反映	(第9条第6項) ・審議会等の会議録を作成し、不開示情報を除き、速やかに公表するよう努める (第12条第1項) ・市民からの意見を総合的かつ多面的に検討する

(2) パブリックコメント			
予 定		実 績	
意見募集期間	令和 ○ 年 12 月頃	意見募集期間	12/20 ~ 1/19
(日数)	(30 日間)	(日数)	(30 日間)
周知方法 (設置場所)	広報あんじょう、市公式ウェブサイト、市民交流センター、へきしんギャラクションプラザ、公民館(10か所)、図書情報館(アソフォーレ内)、市民協働課窓口	周知方法 (設置場所)	広報あんじょう、市公式ウェブサイト、市民交流センター、へきしんギャラクションプラザ、公民館(10か所)、図書情報館(アソフォーレ内)、各地区福祉センター、市民協働課窓口
想定件数	5 件 (前回1件1人)	提出件数	12 件 3 人
工夫点	・市の施設等に設置し、より多くの市民の目に触れるようにする ・閲覧用だけでなく、貸出用も用意する	意見の反映	〇〇について一部意見を反映した/意見の内容から〇〇という課題を把握した/計画の内容には影響しなかったが市民の意見・質問は理解し回答した
結果公表時期	令和 ○ 年 3 月頃	結果公表時期	3/15 ~ 4/15
備考		備考	URL : https://〇〇〇〇.html

評価のポイント	評価の視点	市民参加条例の規定
[『意見募集期間』『結果公表時期』欄] ・適切な時期に実施しているか	実施時期	(第8条) ・市民参加を求める場合は、意思決定前の適切な時期に行う
[『日数』『周知方法』『工夫点』欄] ・募集する日数は30日以上か ・設置場所は十分か ・市民の目に触れる機会や意見が出しやすくなる工夫がされているか	周知方法、 募集期間	(第10条第1、2項) ・事前に公表する ・市民が意見を提出できる期間は、30日以上とする
[『結果公表時期』『意見の反映』欄] ・公表期間が30日程度あるか ・意見は適切に取り扱われているか	結果公表、 意見の反映	(第12条第1、2項) ・市民からの意見を総合的かつ多面的に検討する ・意見の検討を終え、意思決定を行ったときは、速やかに当該意見の検討結果を公表する

(3) (4) 市民説明会、ワークショップ					
予 定			実 績		
開催日	令和 ○ 年 5～8 月頃		開催日	5/10、6/17、7/20、8/15	
回数	4 回		回数	4 回	
場所	市民会館		場所	市民会館	
内容	〇〇〇〇に関するワークショップ		内容	〇〇〇〇に関するワークショップ	
人数	30 人/回 計 120 人		人数	23 人/回 計 92 人	
構成内訳	公募市民10人、活動団体3団体（各2人）、〇〇参加者10人、ほか4人		構成内訳	公募市民7人、活動団体3団体（各2人）、〇〇参加者10人	
メンバーの公募	☒ する ☐ しない		メンバーの公募	☒ した ☐ しなかった	
傍聴	☒ 公開 ☐ 非公開		傍聴	☒ 公開 ☐ 非公開	
成果物の公開	☒ 公開 ☐ 非公開		成果物の公開	☒ 公開 ☐ 非公開	
周知方法	広報あんじょう、市公式ウェブサイト、市民交流センター、へきしんぎゃくシープザ、公民館（10か所）、図書館（アソフォーレ内）にチラシ設置		周知方法	広報あんじょう、市公式ウェブサイト、市民交流センター、へきしんぎゃくシープザ、公民館（10か所）、図書館（アソフォーレ内）にチラシ設置	
活用方法	プラン策定のための基礎資料		意見の反映	〇〇について一部意見を反映した/意見の内容から〇〇という課題を把握した/計画の内容には影響しなかったが市民の意見・質問は理解し回答した	
備考			備考	URL : https://〇〇〇〇.html	

評価のポイント	評価の視点	市民参加条例の規定
[『開催日』『回数』『内容』欄] ・適切な時期に実施しているか	実施時期	（第8条） ・市民参加を求める場合は、意思決定前の適切な時期に行う
[『周知方法』欄] ・十分に周知されているか	周知方法	（施行規則第8条、第9条） ・事前に公表するよう努める
[『成果物の公開』『意見の反映』欄] ・成果物は公開されているか ・意見は適切に取り扱われているか	成果物の公開、意見の反映	（施行規則第8条、第9条） ・開催の記録を作成し、公表するよう努める （第12条第1項） ・市民からの意見を総合的かつ多面的に検討する

(5) その他 (アンケート、eモニター等)			
予 定		実 績	
調査対象	市内在住18歳以上の男女	調査対象	市内在住18歳以上の男女
抽出方法	無作為抽出	抽出方法	無作為抽出
調査方法	調査票郵送配布、郵送・web回収	調査方法	調査票郵送配布、郵送・web回収
調査時期	令和 ○ 年 8 月頃	調査時期	8/15 ~ 9/15
配布予定数	3,000 部	配布数	3,000 部
回収見込数	1,050 部 (回収率 35 %)	回収数	郵送 585 部 (回収率 39.2 %) Web 592 部
結果公表時期	令和 ○ 年 10 月頃	結果公表時期	10/25 ~ 11/25
活用方法	安城市の現状把握及び課題把握	意見の反映	〇〇について一部意見を反映した/意見の内容から〇〇という課題を把握した/計画の内容には影響しなかったが市民の意見・質問は理解し回答した
備考		備考	

評価のポイント	評価の視点	市民参加条例の規定
[『調査対象』～『調査方法』欄] ・調査対象は適切か ・抽出方法及び調査方法は工夫されているか	調査対象、方法	(第5条) ・市民の意向を的確に把握し、市の施策に反映させるよう努めるものとする
[『調査時期』欄] ・適切な時期に実施しているか	実施時期	(第8条) ・市民参加を求める場合は、意思決定前の適切な時期に行う
[『結果公表時期』『意見の反映』欄] ・意見は適切に取り扱われているか	結果公表、意見の反映	(第12条第1、2項) ・市民からの意見を総合的かつ多面的に検討する ・意見の検討を終え、意思決定を行ったときは、速やかに当該意見の検討結果を公表する

(6) その他（シンポジウム、フォーラム等）			
予 定		実 績	
開催日	令和 ○ 年 8 月頃	開催日	8/23
回数	1 日間	回数	1 日間
場所	へきしんぎ ャラクシーブ ラザ	場所	へきしんぎ ャラクシーブ ラザ
内容	〇〇〇〇に関するフォーラム	内容	〇〇〇〇に関するフォーラム
人数	250 人	人数	216 人
構成内訳	公募市民	構成内訳	公募市民
公開	☒ 公開 ☐ 非公開	公開	☒ 公開 ☐ 非公開
周知方法	広報あんじょう、市公式ウェブサイト、市民交流センター、へきしんぎ ャラクシーブ ラザ、公民館（10か所）、図書情報館（アンフォーレ内）にチラシ設置	周知方法	広報あんじょう、市公式ウェブサイト、市民交流センター、へきしんぎ ャラクシーブ ラザ、公民館（10か所）、図書情報館（アンフォーレ内）にチラシ設置
活用方法	〇〇に関するフォーラムを開催し、プラン策定について興味を持ってもらう。	意見の反映	計画内容には影響しなかったが、市民の計画への関心を高めることにつながった
備考		備考	URL : https://〇〇〇〇.html

評価のポイント	評価の視点	市民参加条例の規定
[『開催日』『回数』欄] ・適切な時期に実施しているか	実施時期	（第8条） ・市民参加を求める場合は、意思決定前の適切な時期に行う
[『意見の反映』欄] ・意見は適切に取り扱われているか	意見の反映	（第12条第1項） ・市民からの意見を総合的かつ多面的に検討する

【様式1-2】（p.14）…対象事項に関する概要について記載

様式1-2

〇〇年度 市民参加推進調査シート(対象事項の概要)

No.	1	対象事項	〇〇〇プラン策定																																							
課名	〇〇課		対象市民	全安城市民																																						
意見を反映できる余地			☒ 余地がある ☐ ある程度余地がある ☐ あまり余地がない	予算額	千円																																					
上記の理由			国、県の方針はあるが、市の現状に合わせて策定できるため。																																							
【事業概要及びスケジュール】 ■プランの概要 〇〇〇の推進に関する施策・事業計画的かつ総合的に展開していくために策定 ■策定(制定)の根拠(背景) 他の関連計画と整合を図るとともに、愛知県が策定する ■策定期間における市民参加のスケジュール																																										
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="12">RO年度</th> </tr> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th colspan="5"></th> </tr> <tr> <td>ワークショップ①</td><td></td><td>審議会① ワークショップ②</td><td>ワークショップ③</td><td>ワークショップ④ アンケート</td><td></td><td>審議会②</td><td>審議会③</td><td></td><td>パブリックコメント</td><td></td><td>審議会④</td> </tr> </table>							RO年度												4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月						ワークショップ①		審議会① ワークショップ②	ワークショップ③	ワークショップ④ アンケート		審議会②	審議会③		パブリックコメント		審議会④
RO年度																																										
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月																																				
ワークショップ①		審議会① ワークショップ②	ワークショップ③	ワークショップ④ アンケート		審議会②	審議会③		パブリックコメント		審議会④																															
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="12">RO+1年度</th> </tr> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>審議会⑤</td><td></td><td>審議会⑥</td><td></td><td>審議会⑦</td><td></td><td></td><td>審議会⑧</td><td></td><td>審議会⑨</td> </tr> </table>							RO+1年度												4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			審議会⑤		審議会⑥		審議会⑦			審議会⑧		審議会⑨
RO+1年度																																										
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																															
		審議会⑤		審議会⑥		審議会⑦			審議会⑧		審議会⑨																															
■ 補足説明・現行計画の概要																																										

各課の判断で記入しています。
 意見をあまり反映できない事項については、
 市民参加が限られます。

5 書類②③「市民参加対象事項(予定)／(実績)評価シート」(p.15)の記入例(市民参加推進評価会議委員に記入していただきます)

書類②

〇〇年度 市民参加対象事項(予定)評価シート

評価委員氏名 **安城 太郎**

評価のポイントは別紙「市民参加の評価方法について」参照

No.	対象事項	評価	意見(評価のポイントに関すること等)
1	〇〇〇プランの策定	☐ 適切である ☒ おおむね適切である ☐ 要見直し	【意見等】 (例) ・審議会が複数回予定されている点を評価しました。 ・無作為抽出のアンケートはWeb回収もできるといいと思います。
2	△△△条例の改正	☒ 適切である ☐ おおむね適切である ☐ 要見直し	【意見等】

書類③

〇〇年度 市民参加対象事項(実績)評価シート

評価委員氏名 **安城 太郎**

評価ポイントは別紙「市民参加の評価方法について」参照

No.	対象事項	評価	意見(評価のポイントに関すること等)
1	〇〇〇プランの策定	☐ 適切である ☒ おおむね適切である ☐ 要見直し	【意見等】 (例) ・パブリックコメントの結果を適切に公表した点を評価しました。 ・委員を公募するべきだと思います。
2	△△△条例の改正	☒ 適切である ☐ おおむね適切である ☐ 要見直し	【意見等】

6 評価をするにあたっての留意事項

1. 市民参加実施期間全体の評価をしてください。

計画策定などは2か年かけて策定していくものがよくあります。その際は、年度毎ではなく、実施期間全体の評価をお願いします。

2. 【意見】の欄への記入事項について

- 政策の内容についての意見は書かないでください。

あくまでも、各政策等を定める段階で市民参加をきちんと実施しているかを評価していただくものであるため、市民参加に関する意見をお願いします。

- 評価の判断理由や、より良い市民参加になるための意見があれば記入してください。

この評価は、各課へフィードバックされるため、判断理由や、どのような市民参加を実施すればより良くなるという具体的な意見を記入いただくことにより、各課の参考にさせていただきます。（特になければ未記入でも結構です。）

※過去の会議での委員のご意見は、市公式ウェブサイト〔ホーム＞市政情報＞市民参加と協働＞市民参加推進評価会議〕の「評価結果報告書」に掲載しています。参考にご覧ください。

7 評価結果の集約方法

各委員の3段階評価を●（適切である）、▲（おおむね適切である）、☒（要見直し）で表し、集計します。●を2点、▲を1点、☒を0点とする点数制で、その合計点により全体の評価を決定します。委員数10人の場合、20点満点となり、最終評価は15点以上を○（適切である）、15点未満6点以上を△（おおむね適切である）、6点未満を×（要見直し）とします。

〇〇年度 市民参加対象事項（予定／実績）に対する委員評価結果										
評価：合計点が15点以上⇒○、15点未満6点以上⇒△、6点未満は×										
No.	対象事項	評価内容			合計点	評価	1**委員			
		●(2点)	▲(1点)	☒(0点)			●	▲	☒	●
1	〇〇〇プランの策定	5	3	1	13	△		1		1
2	▽▽▽基本計画の改定	8	1	0	17	○	1		1	1
3	□□□計画の策定	0	4	5	4	×	1		1	1
4	△△△事業計画の策定	5	4	0	14	△	1		1	1
5	◇◇◇戦略の見直し	6	3	0	15	○	1		1	1

内容	最終評価	個人評価
適切である	○	●
おおむね適切である	△	▲
要見直し	×	☒

市長へ提出し、公表する評価結果は、この合計点により算出された評価です。

作成日：

N o.		対象事項	
課名		対象区分	
ガイドライン の遵守	予 定		実 績
	☐ 「市民参加を推進するためのガイドライン」(4～10頁)のチェック項目を確認した (重視した点等)		☐ 「市民参加を推進するためのガイドライン」(4～10頁)のチェック項目を遵守した (効果があった点等)

1 概要

対象事項の概要			
実施期間	令和 年 月	～	令和 年 月 (年間)
市民参加の 手法	予 定		実 績
	☐ 審議会等 ☐ パブリックコメント ☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ その他 ()		☐ 審議会等 ☐ パブリックコメント ☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ その他 ()
備考			

2 市民参加方法の予定と実績

(1) 審議会等

審議会等の名称		設置根拠	
予 定		実 績	
委員任期	～	委員任期	～
委員構成内訳		委員構成内訳	
委員の男女比	(男性：女性) 人：人	委員の男女比	(男性：女性) 人：人
開催日		開催日	
回数	回	回数	回
内容		内容	
会議の傍聴	☐ 公開 ☐ 非公開	会議の傍聴	☐ 公開 ☐ 非公開
委員名簿公開	☐ 公開 ☐ 非公開	委員名簿公開	☐ 公開 ☐ 非公開
議事録の公開	☐ 公開 ☐ 非公開	議事録の公開	☐ 公開 ☐ 非公開
計画の公開	☐ 公開 ☐ 非公開	計画の公開	☐ 公開 ☐ 非公開
年度毎の実績	☐ 公開 ☐ 非公開 ☐ 無	年度毎の実績	☐ 公開 ☐ 非公開 ☐ 無
周知方法		周知方法	
活用方法		意見の反映	
備考		備考	

(2) パブリックコメント

予 定		実 績	
意見募集期間	令和 年 月頃	意見募集期間	～
日数	日間	日数	日間
周知方法 (設置場所)		周知方法 (設置場所)	
想定件数	件	提出件数	件 人
工夫点		意見の反映	
結果公表時期	令和 年 月頃	結果公表時期	～
備考		備考	

(3) (4) 市民説明会、ワークショップ

予 定			実 績		
開催日	令和	年 月頃	開催日		
回数	回		回数	回	
場所			場所		
内容			内容		
人数	人/回	計 人	人数	人/回	計 人
構成内訳			構成内訳		
メンバーの公募	☐ する	☐ しない	メンバーの公募	☐ した	☐ しなかった
傍聴	☐ 公開	☐ 非公開	傍聴	☐ 公開	☐ 非公開
成果物の公開	☐ 公開	☐ 非公開	成果物の公開	☐ 公開	☐ 非公開
周知方法			周知方法		
活用方法			意見の反映		
備考			備考		

(5) その他（アンケート、eモニター等）

予 定			実 績		
調査対象			調査対象		
抽出方法			抽出方法		
調査方法			調査方法		
調査時期	令和	年 月頃	調査時期	～	
配布予定数	部		配布数	部	
回収見込数	部	（回収率 %）	回収数	郵送 Web 部 部	（回収率 %）
結果公表時期	令和	年 月頃	結果公表時期	～	
活用方法			意見の反映		
備考			備考		

(6) その他（シンポジウム、フォーラム等）

予 定			実 績		
開催日	令和	年 月頃	開催日		
回数	日間		回数	日間	
場所			場所		
内容			内容		
人数	人		人数	人	
構成内訳			構成内訳		
公開	☐ 公開	☐ 非公開	公開	☐ 公開	☐ 非公開
周知方法			周知方法		
活用方法			意見の反映		
備考			備考		

3 実施期間以外での市民参加の実績について

No.		対象事項			
課名		対象市民			
意見を反映できる余地	余地がある ・ ある程度余地がある ・ あまり余地がない			予算額	千円
上記の理由					
【事業概要及びスケジュール】 ■計画（条例）の概要 ・ ■策定（制定）の根拠（背景） ・ ■計画期間 ■策定期間における市民参加のスケジュール ■補足説明・現行計画の概要					

令和●年度 市民参加対象事項（予定／実績）評価シート

評価委員氏名

評価のポイントは別紙「市民参加の評価方法について」参照

No.	対象事項	評価	意見（評価のポイントに関すること等）
1		☐ 適切である	【意見等】 ☒ 又は ☐ で入力をお願いします。
		☐ おおむね適切である	
		☐ 要見直し	
2		☐ 適切である	【意見等】
		☐ おおむね適切である	
		☐ 要見直し	
3		☐ 適切である	【意見等】
		☐ おおむね適切である	
		☐ 要見直し	
4		☐ 適切である	【意見等】
		☐ おおむね適切である	
		☐ 要見直し	

【その他市民参加の推進全般に関するご意見等】

評価のポイント確認シート

1 概要 *別紙「市民参加の評価方法について」4ページ

NO. 1 NO. 2 . . .

・ 適切な市民参加の方法を選択しているか			
----------------------	--	--	--

2 市民参加の方法の予定／実績

NO. 1 NO. 2 . . .

【審議会等】 *別紙「市民参加の評価方法について」5ページ			
・ 市民公募委員は入っているか、市民公募をしない理由は適当か			
・ 委員構成は偏っていないか			
・ 適切な時期に実施しているか			
・ 各項目は公開されているか、非公開の理由は適当か			
・ 議事録は公開されているか			
・ （※実績評価のみ）意見は適切に取り扱われているか			
【パブリックコメント】 *別紙「市民参加の評価方法について」6ページ			
・ 適切な時期に実施しているか			
・ 募集する日数は30日以上か			
・ 設置場所は十分か			
・ 市民の目に触れる機会や意見が出しやすくなる工夫がされているか			
・ 公表期間が30日程度あるか			
・ （※実績評価のみ）意見は適切に取り扱われているか			
【市民説明会、ワークショップ】 *別紙「市民参加の評価方法について」7ページ			
・ 適切な時期に実施しているか			
・ 十分に周知されているか			
・ 成果物は公開されているか			
・ （※実績評価のみ）意見は適切に取り扱われているか			
【アンケート、eモニター等】 *別紙「市民参加の評価方法について」8ページ			
・ 調査対象は適切か			
・ 抽出方法及び調査方法は工夫されているか			
・ 適切な時期に実施しているか			
・ （※実績評価のみ）意見は適切に取り扱われているか			
【シンポジウム、フォーラム等】 *別紙「市民参加の評価方法について」9ページ			
・ 適切な時期に実施しているか			
・ （※実績評価のみ）意見は適切に取り扱われているか			

チェックした数による評価基準はありません。チェックする項目は各自でご判断ください。
このシートは提出不要です。各事項の評価をつけるための参考資料としてご活用ください。